

次期市役所改革プランの策定について

- 市役所改革プラン2023（市役所改革第3ステージ）は、計画期間を令和4年度から令和5年度としており、本年度が最終年次である。
- 効果的効率的で持続可能な市政運営実現のためには、不断の改革が不可欠であることから、次期市役所改革プランを策定する。

1 社会課題・行政課題

- ✓ 生産年齢人口減少による労働力不足や社会保障費の増大、税収減などを見据えた効果的効率的な行政運営
- ✓ デジタル技術の急速な発達やコロナ禍を経て、多様化・複雑化した市民ニーズへ対応するための業務改革と、組織・人づくり
- ✓ 本市が魅力的で選ばれる職場となるための取組と、職員一人ひとりが能力を発揮でき、働きやすい職場環境や制度の構築

2 方向性（案）

【概要】

名称：熊本市市役所改革プラン2027

期間：4年（R6年度～R9年度 ※次期総合計画及びDXアクションプランと連携及び整合を図るため

【概念】

目的（ミッション）	めざすまちの姿「上質な生活都市」の実現
目指す姿（ビジョン）	市民満足度の高い市役所、職員満足度の高い市役所
行動指針・価値観（バリュー）	自ら考え、自ら見直し、自ら行動する

- ✓ 「上質な生活都市」実現のため、市役所のこれまでの価値観や意識、業務手法などを改革し、市民が求める質の高いサービスを提供する「市民満足度の高い市役所」、職員にとって働きやすい・働き続けたい「職員満足度の高い市役所」を目指す
- ✓ 「自ら考え、自ら見直し、自ら行動する」を職員の行動指針・価値観として設定。現状の行政サービスや手法にとらわれることなく、自ら考え、解決策を提案し、組織内で議論を交わし、行動する組織へ変革する

【方向性】

- ✓ デジタル技術の活用や業務改革による、業務のあり方の抜本的見直し
- ✓ 市民・企業等との連携による新たな付加価値の創出
- ✓ 職員の働きがいを高め、多様な職員が能力を最大限に発揮できる環境構築と制度改革

3 策定スケジュール

令和5年10月：市役所改革推進委員会（意見聴取）

12月：令和5年第4回定例会（案）

令和6年 1月：市役所改革推進委員会（意見聴取）

2月：令和6年第1回定例会（報告）